

ルフナー・クルーズ 寄港地観光 2018

船が停泊する寄港地には、新しい世界が広がります。

現地を熟知するガイドがお客様をその新しい世界への探検にお連れいたします。

全てのエクスカージョンは、事前もしくは乗船後の予約が可能です。

重要事項

- バスでの寄港地観光 最少催行人数:20名
徒歩での寄港地観光 最少催行人数:12名
- 渋滞や施設の営業時間により各寄港地観光のスケジュールは変更される可能性があります。
- 寄港地観光にご参加の際は、丈夫で履きなれた靴と雨に濡れてもよい服装でお出かけください。
- お客様ご自身でお出かけの際は、出港時間前までにお戻りくださいますようお願い致します。万が一出港時間までにお戻りにならなかった場合は、ご自身の費用負担で次の寄港地まで移動していただくことになります。帰船時間は、デイリー・プログラムに記載されております。
- ツアーの行程および価格は変更される可能性があります。

寄港地観光情報

寄港地観光によっては、長距離や不安定な道を歩くこともあります。以下の情報をご参考になさってください。さらに詳しい情報が必要な際は、クルーズ・ディレクターにお尋ねください。

ウォーキンググレード

- 1)バスでの寄港地観光中、写真撮影の為に最小限お歩き頂く程度。
- 2)バスでの寄港地観光に、徒歩で適度に散策する行程が含まれています。少し階段を上ることもあります。
- 3)バスでの寄港地観光に、徒歩で長距離を散策する行程が含まれています。幾つかの階段を上る可能性もございます。
- 4)短・中距離の徒歩観光では、少し階段を上る行程が含まれます。
- 5)長距離の徒歩観光では、部分的に不安定な道や幾つかの階段を上る行程が含まれます。

※日本での事前のご予約は90日前まで承ります。また、事前申し込みに関し、15%OFFになるパッケージもご用意しております。お申し込み後、出航前日までのキャンセルは無料ですが、乗船日以降は100%のチャージがかかります。詳細はお問い合わせください。

※乗船後にもご予約いただけます(パッケージは不可)。通常乗船日の夜が申込締切となっております。乗船中に一度ご予約いただくと、キャンセルの際は100%のチャージがかかります。

※内容は予告なく変更となる場合もございますのでご了承ください。

オーヴェール・シュル・オワーズ

オーヴェール・シュル・オワーズはヴィンセント・ヴァン・ゴッホと印象派画家たちのインスピレーションを受ける場所です。

パリからたった35分で穏やかな、そして感動的な場所に出かけることができます。オーヴェール・シュル・オワーズはゴッホの終焉の地であり、弟テオとともに埋葬されている土地として知られています。また、この田園風景の小さな村は1800年代に多くの画家が滞在したことで知られています。ガイドとともに、晩年の作品からお墓まで、ヴァン・ゴッホの最期の道のりを辿ります。彼の墓までの道を上るとき、彼の悲しい運命に想いを馳せることになるでしょう。

オーヴェール城では最新のハイテク技術による映像で、この街をこよなく愛したドーミエ、ピサロ、セザンヌ、モネ、ヴァン・ゴッホなどの印象派画家たちの足跡と街の歴史をたどります。65分間の映像をご覧頂ければ、19世紀のパリの人々の生活をイメージして頂けることでしょう。視覚効果と音響効果を用いたオーディオ・ヴィジュアルで500点以上もの印象派絵画やパリの町並みを臨場感たっぷりに楽しむことができます。

料金:92.00ユーロ

時間:約4.5時間

ウォーキンググレード:3

ルーアン徒歩観光

ノルマンディーの首都であり、豊かな中世の町であったルーアンは沢山の歴史的モニュメントや重要な建造物があることで知られています。歴史的な街の中心部は絶対に見逃せません。特にゴシック様式の教会や邸宅、改修された木骨造りのお屋敷と手入れの行き届いた公園は魅力的な観光スポットとして見逃すことはできません。まず午前中は、クロード・モネの作品にも影響をあたえた荘厳な大聖堂や16世紀のステンドグラスが素晴らしく、現代的なジャンヌダルク教会などの徒歩観光から始まります。地元の専門家が、海賊、ノルマンディー公、ジャンヌダルク、作家のコレネイユやフロベール、画家のジェリコーやモネなどこの街の歴史上の伝説的人物について説明します。この徒歩観光は、地元の人々自慢の月の満ち欠けの時をも刻む“Gros Horloge”と呼ばれる大時計、フランス中世では珍しいゴシック様式建築のノルマンディー議会議事堂なども巡ります。ブルターニュの聖人マロに献堂された印象的なフランボワイヤン様式のサン・マクルー教会はルーアンにおけるゴシック建築の代表作とみなされています。最後に、ジャンヌダルクが火刑に処されたヴィエ・マルシェ広場にてフリータイムをお取りします。

料金:16ユーロ

所要時間:約2時間

ウォーキンググレード:4

修道院へと続く道/ ノルマンディー地方の輝ける中世の時代

セーヌ河のロマンティックで曲がりくねった流れは、教会・古城・修道院などの美しい建造物により彩られています。かつてこの地域には100以上の修道院があったとされています。中でも、現在もなお修道院が活発な地域であるサン・ワンドリールと、ヴィクトル・ユゴーに「フランスで最も美しい廃墟」と称されたジェミエージュを地元の専門家とともに訪れます。どちらもメロヴィング期にノルマンディーにて影響力のあった修道院で、後に公爵修道院となったところです。

バスでセーヌ河北岸に位置する近隣の村サン・ワンドリールへ向かいます。サン・ワンドリール修道院は649年、当時の王、ダゴベルト1世の前大臣だった聖ワンドリールによって創設され、聖ベネディクトの教えに従い、多くの司教や聖人を排出したと称されています。全区域が一般公開されているわけではありませんが、教会の古代遺跡部分は公開されています。修道院の敷地内にあるタイバーンと呼ばれる穀物庫は、礼拝以外の時間帯で見学可能です。また、修道士の墓地脇にある小ぶりで愛らしい礼拝堂もご覧頂けます。見学中に、ガイドが以前の教会の素晴らしさと、修道院の壁に見られる非常に興味深い古典～中世の建築様式をご紹介します。

その後、ジェミエージュに向かいます。森の中に聳える巨大なジェミエージュ大修道院の廃墟の第一印象は衝撃的です。ここは西方教会の修道院の中で最も古く重要な修道院で、当時の王ダゴベルト1世の宮廷廷臣だった聖フィルベールによって654年に創設されました。841年、海賊によって破壊され、100年戦争の間に壊滅状態となり、フランス革命後には裁断加工石材の産地と成り果てました。多くの傷跡が残されていますが、その巨大なシルエットは景観の一部として永遠に留まるでしょう。印象的なロマネスク様式のファサードのある双子の塔(高さ150フィート)が修道院やその回廊の痕跡を見下ろすようにそびえ立っています。見学後、帰船までの自由時間には、お土産ショップでお買い物や、森から聞こえてくるミヤマガラスの鳴き声や風が緑をなぐ音をゆったりとお楽しみください。

料金:61ユーロ

時間:約4時間

ウォーキンググレード:2

エトルタの断崖ツアー

ル・アーヴルの北20kmに位置するエトルタは、ノルマンディー海岸でひととき美しい白亜の断崖の景観で知られています。この断崖と旧市街は、この地域では見逃せない観光スポットです。歴史と伝説の宝庫であり、人々を魅了して止まないこの地へ一緒に行きませんか？息をのむような白亜の断崖絶壁からツアーはスタートし、その後ガイドが徒歩で旧市街へお連れいたします。この村は古くからの漁業の町として知られていたため、中世の家並みや漁師小屋などを見ることができます。19世紀には海のリゾート地としても栄えました。また、モネ、モーパッサン、ヴィクトル・ユゴーやフローベルなど数多くの画家や作家がこよなく愛したことでも知られています。モネの有名な作品には、このエトルタ周辺の海岸や崖の風景を描いたものが幾つかあります。この魅力的な小さな町での自由散策をお楽しみください。最後に小石の浜と遊歩道からもう一度エトルタの断崖をご覧頂いてツアーは終了になります。

料金:47ユーロ

時間:約4時間

ウォーキング 2

オンフルールへの旅

ガイドと共に、歴史に溢れる可愛らしい魅力的な港街、オンフルールの散策を楽しみませんか。この海沿いの素敵な街は、画家と印象主義派の街であり、他の街とは全く異なる雰囲気を感じられることでしょう。時間とともに変化するセーヌ川の河口の光と輝きは、クールベ、モネ、ブーダンなど多くの画家にインスピレーションを与えました。

ガイドとともに、当時の船乗り、画家、芸術家、音楽家たちの足跡と歴史が刻まれた街中の細い道々を散策します。Vieux Bassinと呼ばれる旧港は、17世紀の地理学者で地図製作者のサミュエル・ド・シャンプランがアメリカ大陸カナダへ向けて出航した港と知られています。他にも、かつての高官の館、昔の塩商店などを訪れます。古い木造の聖カトリヌ教会の船上大工によって建てられたユニークな建築や鐘楼なども見どころです。

現在は、沢山の芸術家のアトリエやギャラリーがあり、古典からモダンなものまで様々な絵画が展示されています。オンフルールはこの地方の工芸品や特産品(シードルやカルバドス、キャラメル)を探すのに最適な場所です。

料金:47ユーロ

時間:約4時間

ウォーキンググレード:4

ノルマンディー上陸作戦地エクスカーシオン(昼食付)

1944年6月6日火曜日、6:30 170,000名以上の連合軍兵士が、ドーバー海峡を渡ってフランス・コタンタン半島のノルマンディー海岸に上陸しました。ナチス・ドイツ占領下からフランスの解放、そして、第二次世界大戦を終焉に導いた、史上最大規模の上陸作戦です。現在、ここはこの運命の日に戦死した兵士の冥福を祈り、この作戦を記念する場所となっています。シャルル・ドゴール、アイゼンハワー、モンゴメリーなど、このノルマンディーの戦いで連合軍を勝利に導いた指揮官たちの作戦とその他、ヨーロッパにおける衝突の発端となった、第二次世界大戦の枢軸国によるケベック会議とオーバーロード作戦(ノルマンディー上陸作戦のコードネーム)をガイドがご案内します。激動と緊張の土地の数々:ポワント・デュ・オック、オマハビーチ、コルヴィルのアメリカ兵墓地、フランス海軍のアローマンシュ航空母艦の寄港地跡などをご覧頂きます。

このツアーでは昼食をご用意しております。

料金:165ユーロ

時間:約11時間

ウォーキンググレード:2

ノルマンディーの魅力(終日観光ランチ付)

絵葉書のような風景、木骨造りの家々、緑豊かな牧草地、リンゴ農園などノルマンディーの魅力あふれる1日観光に参加しませんか。この土地はバターやクリーム、世界中で愛されているチーズ、カルバドスやアップルサイダーの原料となるリンゴなど食卓を彩る特産物に溢れています。ノルマンディーにはノルマンディー公ウィリアム征服王ゆかりのカーンやバイユーなど歴史的に重要な都市も沢山あります。バイユーでは有名な歴史的遺物「バイユーのタペストリー」をご覧ください。11世紀に制作されたこの幅70メートルのタペストリーには1066年のヘイスティングスの戦いまでの征服の歴史が描いてあり、ユネスコの世界記憶遺産に登録されています。このタペストリーは58の場面からなり、バイキング船、ノルマン軍、サクソン軍の騎兵隊など当時の服装や武器、軍船、戦闘方法などを伝える貴重な史料であり、現在まで大変良好な状態で保存されています。ウィリアム王とその敵軍ハロルド王やそのほかの王位継承者たちの戦いの物語を、オーディオガイドで詳しく説明します。

さらにツアーはかわいらしいブーヴロン・アン・オージュ村に向かいます。協会が定めたフランスで最も美しい村に登録されており、ペイ・ドージュ地方の伝統的な建築様式の建物が残っています。

伝統的なノルマンディー料理のランチと休息ののち、伝統的な蒸留酒製造所を訪問します。

カルバドスの酒造元では、その歴史と秘伝の製法を見学します。サイダーとカルバドスの試飲もお楽しみください。

ツアーの終わりは優雅さに満ちたドービルの街での自由散策をお楽しみください。ドービルは競馬場や美しい港、ピラや大規模なカジノ、高級ホテルを擁し、国際映画祭も行われます。ドービルは「ノルマンディー海岸の女王」と謳われ、フランスでも名高いビーチリゾートの一つです。

料金:170ユーロ

時間:約11時間

ウォーキンググレード:5

シャトー・ガイヤールとジヴェルニーを訪ねるエクスカージョン

少しドライブし、獅子心王と呼ばれたイギリス王リチャード一世が建造した白い石造りの古城、ガイヤール城跡を訪ねます。セーヌ河を見下ろす石灰石の崖の上に12世紀終わりに建てられた要塞です。ここからの田園風景に囲まれたセーヌの眺めは必見です。約1年の建築期間を経て、完成した城を見てリチャード王は「なんと美しい、私の1歳の娘！なんて完璧なガイヤール(要塞化した城)なんだ！」と叫んだそうです。また、この要塞の内側には、フランス王フィリップ4世(端麗王)の義娘マルグリットとブランシュが不貞の罪に問われ、ガイヤール城で幽閉され続けたとも言われています。

この後、ヴェクサンを中心部に位置するジヴェルニー村を訪れます。ここは数多くの印象派画家がインスピレーションの源泉として魅せられた土地です。クロード・モネは、列車の窓からジヴェルニーを見た瞬間に、彼が求めていた作風と人生はここにあると分かったそうです。実際、モネは1883年から亡くなる1926年までの生涯をここで過ごしています。美しい風景、色鮮やかな植物、そして穏やかな風土がモネの作風に多大な影響を与えたことは言うまでもありません。ツアーはさらに耽美的で優雅な時代を物語る場所へご案内します。モネは時のフランス首相、ジョルジュ・クレマソーの親友でもあり

ました。彼らは、同時代の画家のベルト・モリゾ、メアリー・カサット、ポールセザンヌなどと自由な議論を交わしていました。「青の応接間」、「スタジオ・リビングルーム」、「ダイニングルーム」、「キッチン」など、モネの人柄が伝わってくる部屋を回ります。

※11/1発のコースでは、モネの家は閉館中の為ジヴェルニーに代わり、レザンドリー〜ヴェルノンでの徒歩観光に代替となります。ヴェルノン徒歩観光では、水車小屋、ノートルダム寺院、市庁舎、現存するヴェルノン城要塞の塔を観光します。

料金：72ユーロ

時間：約4時間

ウォーキンググレード：2

ヴェルサイユ宮殿

1682年、ルイ14世はパリからヴェルサイユへ宮廷を移しました。それ以降、フランス革命が起きるまで、この華麗で壮大かつ贅を尽くしたヴェルサイユ宮殿はフランスの絶対王政を顕在化した建造物です。もともとルイ13世の狩猟用ロッジとして建てられたものが、著名な建築家、風景画家、画家、装飾デザイナーたちによって、世界で最も高価で贅沢な宮殿となったのです。国王、王妃の大居室、鏡の回廊をガイドと共に散策し、田舎の質素な邸宅が、大宮殿へと変貌し、ルイ14世の絶対権力とフランスの威光を表現するようになるまでの全てを学んでしよう。

料金：93ユーロ

時間：約4時間

ウォーキンググレード：5

パリ市内観光

ジョセフィン・ベーカーが歌った「J'ai Deux Amours, Mon pays et Paris(二人の恋人、故郷とパリ)」は、彼女の祖国とパリへの2つの大きな愛を表しています。パリを訪れたほとんどの人は、パリが世界で最もロマンティックで魅力的な町と感じるに違いないと歌いあげています。パリでは、やるべきこと、見るべきところが数え切れないほどあり、きりがありませんが、誰もが唯一無二、魅惑的で壮麗な都市であることを認めるでしょう。フランスの歴史を彩ってきた人々：ジャンヌ・ダルク、ルイ14世、ルイ16世、ナポレオンなどの息吹を感じながら、パリの路地を彷徨ってみましょう。ガイドがパリジャンの日常やパリの街の秘密や「光の都」の驚異を明らかにします！

このツアーでは、もちろんパリの最も重要なモニュメントを巡ります。絶対に外せないエッフェル塔、ゴシック建築の傑作ノートルダム大聖堂、ナポレオン皇帝の埋葬地として有名なアンヴァリッド、素晴らしいルーヴル美術館、有名で優雅なシャンゼリゼ大通り、かつてフランス式な宮廷庭園があったチュイルリー庭園、その他多数です。

料金：47ユーロ

時間：約3.5時間

ウォーキンググレード：1

ガイドと共にモンマルトル地区を徒歩観光

パリ18区にある“la butte Montmartre(小さな丘モンマルトル)”からはパリの素晴らしい眺望を見渡して頂けます。急な階段がある狭く曲がりくねった小路に洒落た街灯、水彩画やスケッチをする画家たちが集う石畳の広場、モンマルトルはまさにパリの絵葉書そのままの場所です。丘の斜面、ソール通りには葡萄畑が広がっています。またルノワールが店先のテラスで絵を描いたことで有名なムーラン・ド・ラ・ギャレットや「洗濯船(the Bateau Lavoir studio)」で知られている画家たちが暮らしたアパートなどがあります。

ガイドと共にパリで一番高い丘にある街の曲がりくねった道を、19世紀末にピカソやルノワール、ロートレック、ユトリロが歩いたように散策しましょう。ワインに溢れ、ロマンスと狂気が交差したこの伝説的な景勝地の光と影を心行くまでご堪能ください。

料金:47ユーロ

時間:約3時間

ウォーキンググレード:4

パリの夜景を眺めるセーヌ川クルーズ

パリの忘れられない夜を演出いたします。ルーブル美術館からセーヌ川をクルーズしながらノートルダム大聖堂、エッフェル塔などパリで最も美しいモニュメントをご覧頂きます。建造物やモニュメント、史跡に溢れた「光の都」での美しい1日を締めくくるのもってこいです。

料金:62ユーロ

時間:約1時間

ウォーキンググレード:1

以上